

COMET

LB - 400 II

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも
見られるところに保管してください。

はじめに

このたびは、コメット LB-400 II 電源部をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機は新設計の2つのヘッドとの組合せにより、近年のデジタルポートレート撮影に対応するように開発されました。

LB-400 IIヘッドは、小光量域の調光範囲をさらに2絞り分広げました。また、LB-LED ヘッドはLED を光源とした定常光ライトのため動画撮影にも使用可能です。

なお、ご使用になる前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、注意事項や使用方法を十分にご理解いただいたうえでご活用ください。

付属品

●取扱説明書	本書
●保証書	
●CX- シンクロコード先のみ	1 本
●露出データシール	1 枚

目次

1. 安全のため特にご注意ください	1～4
2. 使用上のご注意とお願い	5
3. 各部の名称とはたらき	6～9
4. 操作手順	10～12
5. プロテクターの着脱	13
6. 充放電器／ニッケル水素電池	14～17
7. 電池の残量表示	18
8. 保証とアフターサービス	19
9. 仕様	20～23
10. LB-400 II データガイド	24

1 安全のため特にご注意ください



■ご使用の前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、この機器を使う人への危害、または物的損害を未然に防止するための注意です。

■注意事項は危害や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。



■使用後は安全のため必ず AC コードをコンセントから抜きとるか、ブレーカーなどを OFF にしてください。発火、火災の恐れがあります。

いずれも機器を安全にお使いいただくために重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の意味



△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な禁止内容(左図は感電注意)を示しています。



⊙記号は、禁止行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図は分解禁止)を示しています。



●記号は、具体的な指示内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図はプラグをコンセントから抜いてください)を示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

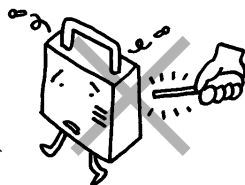


- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしないでください。

電源部は、メインスイッチを切りACコードをコンセントから抜いた後も、内部には長時間高電圧が残っており、感電の恐れがあります。

また、発光部も電源部へ接続した状態では高電圧がかかっており危険です。

十分注意をしてください。



- 水に濡れる場所や湿度の高い場所での使用、また手足が濡れた状態や素足での操作はしないでください。

漏電による感電の恐れがあります。

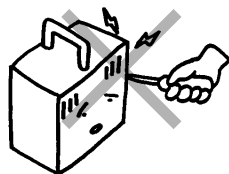


- 電源部の出力コネクター金属部には、絶対に触れないでください。

電源部は、メインスイッチを切った後も高電圧が残っており、感電の恐れがあります。

- 電源部やヘッドのスリット部には金属などの異物を絶対入れないでください。

感電、ショートによる発火の恐れがあります。



- 感電防止のため、必ずアース（接地）してください。（NHC-2420Ⅱ充放電器）

アース線を接続するときは、機器のメインスイッチを切り、ACコードをコンセントから抜いて行ってください。

アース線は絶対にガス管にはつながないでください。





- 使用中のヘッドに水滴などがかからないようにしてください。

使用中のヘッドはキセノン管、モデリングランプが高温になっています。水滴などがかかるとガラスが破裂する恐れがあり、大変危険です。取扱いには十分注意をしてください。



- ヘッドコードプラグは電源部の出力コネクターに確実に差し込んでください。また締め付けリングのあるタイプは差し込み後、リングを回転し締めつけてください。

プラグの接続が不確実な場合、スパークにより発火の恐れがあります。



- ヘッドは発光時、高温の熱を発します。人体に向けて近い位置で発光させたり、可燃物に向けての使用は絶対にしないでください。

火傷や火災の恐れがあります。



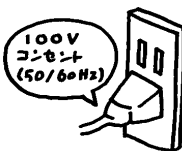
- 揮発性のガソリン、シンナー、可燃性ガスなどを使用している場所や、大量の粉塵が舞っている室内などでは絶対に使用しないでください。

爆発、火災、火傷の恐れがあります。



- 使用電圧はAC100～120/200～240V (50/60Hz) です。(NHC-2420Ⅱ充放電器)

異なる電圧で使用すると感電、発火、火災の原因となります。



- ACコードプラグやヘッドコードプラグを着脱する時は必ず電源部のメインスイッチ、モデリングランプスイッチを切ってください。

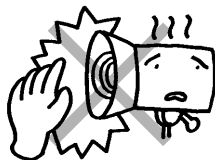
急激に大電流が流れ、ショートによる火傷、発火の恐れがあります。

注 意



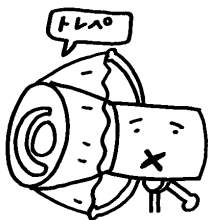
- 使用中や使用直後のヘッドは、かなりの高温になっています。十分温度が下がってから取り扱ってください。

火傷の恐れがあります。



- ヘッド使用中は、紙や布または樹脂系のシートなど可燃物を近づけたり、覆っての使用はしないでください。

使用中はかなりの高温となり発火、火災の恐れがあります。



- ヒューズやモデリングランプは弊社指定の定格品を使用してください。

定格品以外の使用は発火、火災の原因となります。

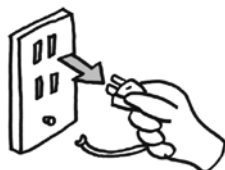


- 落としたり衝撃が加わったときは、直ちに使用を中止し、弊社、またはご購入店で点検を受けてください。

外観的な変形がなくても内部の電子部品などの損傷で、感電や漏電の恐れがあります。
コードの被覆損傷のときも同様に点検を受けてください。

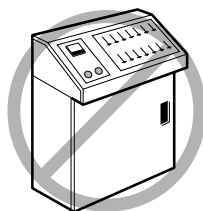


- 使用後は安全のために必ず AC コードをコンセントから抜き取ってください。
(NHC-2420Ⅱ充放電器)



2 使用上のご注意とお願い

- 調光器に接続しての使用はしないでください。本機および調光器を破損する恐れがあります。
- ストロボ電源部は使用しないときでも1ヶ月に1～2度は必ず出力をFULLにして通電をしてください。
- 3ヶ月以上（10ヶ月未満）の長期間で使用にならなかったストロボ電源部は、出力をFULLにして最低4時間通電をしてください。この間は絶対に発光させないでください。
- 10ヶ月以上の長期間で使用にならなかったストロボ電源部は通電せずに弊社クリニック課による点検（有料）を受けてください。長期間で使用にならなかったストロボ電源部は、通電または発光をくり返すとコンデンサーが発熱し、発火、火災の恐れがあります。
- 赤外シンクロ装置（当社製）の受信機は、室内の蛍光灯から離れた場所にセットしてください。
蛍光管から出る赤外線により、誤動作を起こすことがあります。
- 複数台のストロボ電源部を赤外シンクロ装置（当社製）で使用するときは、それぞれのストロボ電源部に受信器をセットしてください。
- 本製品は旧タイプの電源部と発光部を接続の上、使用可能です。
但し、旧タイプ製品をご使用の際には、性能をフルに発揮出来ない場合がございます。下記互換性をご確認の上、正しくご使用願います。



■ 1. LB-400 (旧タイプ電源部) 使用時

・ LB-4H (旧タイプ発光部) 使用時：400Ws ～ 25Wsまで通常使用可能

● LB-4 II H使用時：発光部 SELECT 設定参照

発光部側 SELECT 設定	動作
400	400Ws ～ 25Wsまで正常に調光します。
100	フルは400Wsで発光します。 調光 1/2 ～ 1/16は正しい光量が出ません。400に切換えて下さい。

・ LB-LED-H使用時：通常使用可能

■ 2. LB-400 II 使用時

● LB-4H (旧タイプ発光部) 使用時：電源部 SELECT 設定参照

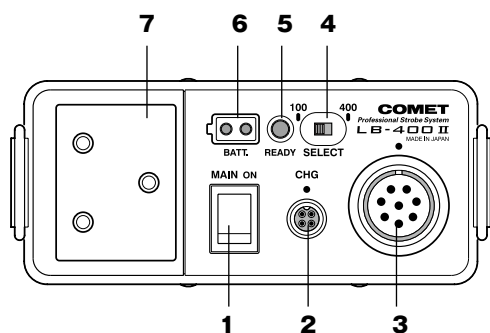
電源部側 SELECT 設定	動作
400	400Ws ～ 25Wsまで正常に調光します。
100	フルは100Wsで発光します。 調光 1/2 ～ 1/16は正しい光量ではありませんが発光は可能です。 400Ws→100Ws切換え時に、数回の空発光が必要になります。

● LB-4 II H使用時：下記電源部－発光部 SELECT 設定参照

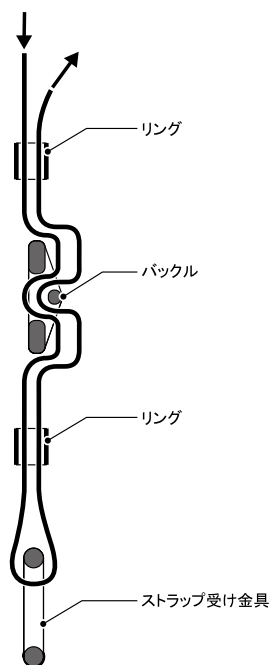
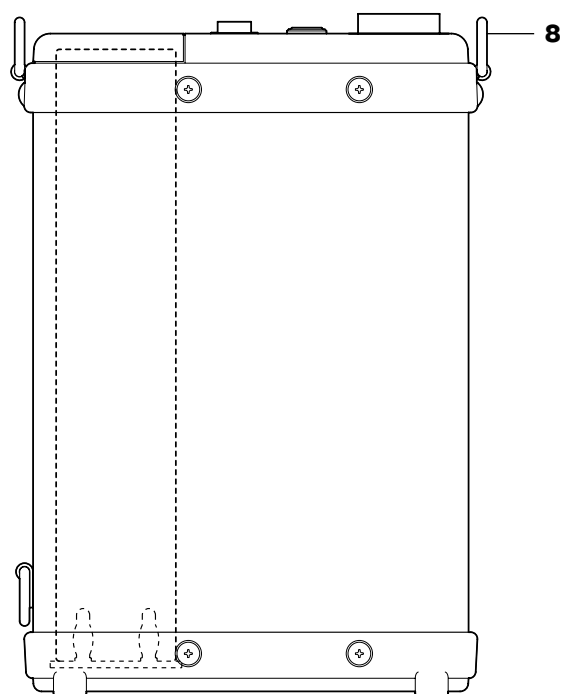
電源部側-発光部側 SELECT 設定	動作
400-400	400Ws ～ 25Wsまで正常に調光します。
400-100	400Ws以下を正しく調光しません。電源部と発光部の設定を一致して下さい。
100-400	100Ws以下を正しく調光しません。電源部と発光部の設定を一致して下さい。
100-100	100Ws ～ 6Wsまで正常に調光します。

・ LB-LED-H使用時：通常使用可能

3 各部の名称とはたらき



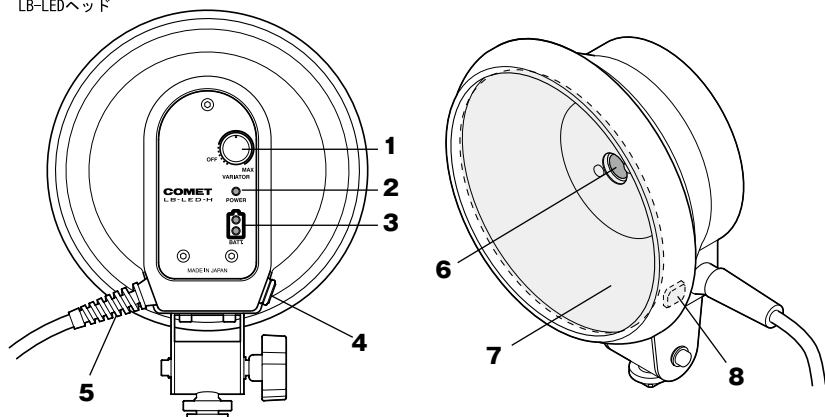
【ストラップ ベルトの通し方】



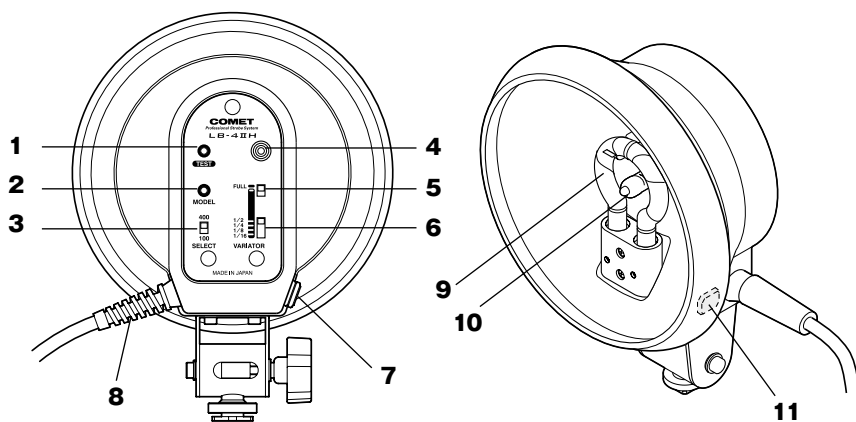
1	メインスイッチ (MAIN)	電源スイッチです。 使用後と電池の充電時は必ず「OFF」にしてください。
2	電池充電コネクター	NHC-2420Ⅱ充放電器を接続するコネクターです。(p15 参照)
3	出力コネクター	LB-400Ⅱヘッド、LB-LEDヘッド専用です。(旧LB-400ヘッドも使用可能です。)
4	ストロボ出力切換 スイッチ(SELECT)	ストロボの最大出力を400Wsと100Wsに切り換えます。 LB-400Ⅱヘッドのストロボ出力切換スイッチも同じ設定にしてください。 ※旧タイプのLB-4Hを使用の際は、400Ws設定にしないと、正しく調光しませんので、ご注意ください。
5	充電完了ランプ (READY)	充電完了を表示します。
6	バッテリーインディケーター (BATT.INDICATOR)	電池のおおよその残量を表示します。(p19 参照)
7	電池収納部	電池カバーをスライドさせて、電池のソケットピンの位置を合わせて装着します。
8	ストラップ受け金具	ショルダーストラップを取り付けます。

3 各部の名称とはたらき

LB-LEDヘッド



LB-400 II ヘッド



【ご注意】

- LB-LEDヘッドの拡散フィルターをLB-400 IIヘッドにセットしてのご使用は絶対に行わないでください。
発火・火災の原因となります。

LB-LEDヘッド

1	出力バリエーター (VARIATOR)	出力を無段階に調光します。
2	パワーランプ (POWER)	LB-400 II 電源部のメインスイッチを『ON』にすると点灯します。
3	バッテリーインディケーター (BATT.)	電源のおおよその残量を表示します。
4	予備コネクター	現在品は機能を有していません。
5	ヘッドコード／プラグ	LB-400 II 電源部と接続します。
6	発光面 (LED)	点灯中は直視しないでください。
7	拡散フィルター	LED 光を拡散します。 プロテクターの内側にマット面を外側にしてセットします。
8	予備コネクター	現在品は機能を有していません。

LB-400 IIヘッド

1	テスト発光スイッチ (TEST)	軽く押すと発光します。
2	モデリングランプ スイッチ (MODEL)	軽く押すとモデリングランプが点灯します。 指を離すと約8秒間点灯後、消灯します。
3	ストロボ出力切替 スイッチ (SELECT)	LB-400 II 電源部のストロボ出力切替スイッチと同じ設定にします。
4	モニターランプ	ストロボ出力切替スイッチ (SELECT) が400Wsのときは点灯、100Wsのときは空発光が必要なときに点灯します。
5	調光スイッチ	FULL 出力または、調光出力を選択します。
6	出力バリエーター (VARIATOR)	出力を1/2,1/4,1/8,1/16に切り替えます。 このとき調光スイッチを調光出力にします。
7	シンクロソケット	付属のシンクロコードでカメラと接続します。
8	ヘッドコード／プラグ	LB-400 II 電源部と接続します。
9	キセノンランプ	ストロボの発光管です。使用中、使用直後はかなりの高温になります。絶対に手をふれないでください。
10	モデリングランプ	使用中、使用直後はかなりの高温になります。絶対に手をふれないでください。
11	予備コネクター	現在品は機能を有していません。

4 操作手順

■ 1. メインスイッチの確認

メインスイッチ(MAIN)が「OFF」になっていることを確認してください。

※メインスイッチが「ON」のまま電池やヘッドコネクターを差し込むと、プラグやコネクターを破損します。

■ 2. ニッケル水素電池の装着

電池カバーを開けて、充電されているLB-400専用のニッケル水素電池を電源部の入力プラグに合わせて装着します。装着後、電池カバーを元に戻してください。

※取り出すときは、電池引き出しテープを持って引き出してください。

LB-400Ⅱヘッド使用時

■ 1. ヘッドの接続

出力コネクターにヘッドコードのプラグを正しく差し込み、必ず固定リングで固定してください。

【お願い】

- ヘッドプラグの着脱は、必ずメインスイッチ (MAIN) を「OFF」にしてから行ってください。「ON」のまま差し込むとコネクターのピンを損傷することがありますのでご注意ください。
- ご使用にならないときは安全のため、ヘッドコードのプラグを抜き取ってください。
- 本機は安全のため、ヘッドプラグを差し込まないとメインスイッチを「ON」にしても、電源部の充電をしないようになっています。

■ 2. シンクロコードの接続

付属のシンクロコードでLB-400Ⅱヘッドのシンクロソケットとカメラのシンクロターミナルを接続します。

■ 3. 充電の開始

メインスイッチを「ON」にすると充電がはじまり、数秒後に充電完了ランプが点灯します。充電完了と同時に電子音で知らせます。

※ヘッドを接続しなければ充電しません。

■ 4. 出力の設定

LB-400 II ヘッドのバリエーターと調光スイッチで出力を選択してください。

LB-400 II 電源部と LB-400 II ヘッドのストロボ出力切換スイッチ (SELECT) の設定を合わせてください。

■ 5. 発光の確認

LB-400 II ヘッドのテスト発光スイッチを押して発光することを確認してください。

■ 6. カメラとのシンクロを確認

シンクロコードでカメラと接続し、カメラでの発光テストをしてください。

【お願い】

- 本番撮影をされる前に、実際のフィルムまたはインスタントフィルム等で、カメラのシンクロ（同調）テストをされるようお願いいたします。
- 「先幕シンクロモード」で撮影する場合、シャッタースピードは1/60秒よりも遅いシャッタースピードでご使用ください。
- 「後幕シンクロモード」で撮影した場合、シャッタースピードとは関係なく写真に露光ムラが生じることがあります。

4 操作手順

LB-LEDヘッド使用時

■ 1. ヘッドの接続

出力コネクタにヘッドコードのプラグを正しく差し込み、必ず固定リングで固定してください。

【お願い】

- ヘッドプラグの着脱は、必ずメインスイッチ（MAIN）を「OFF」にしてから行ってください。「ON」のままで差し込むとコネクタのピンを損傷することがありますのでご注意ください。
- ご使用にならないときは安全のため、ヘッドコードのプラグを抜き取ってください。
- 本機は安全のため、ヘッドプラグを差し込まないとメインスイッチを「ON」にしても、電源部の充電をしないようになっています。

■ 2. 点灯の開始

メインスイッチを「ON」にすると発光部が点灯します。

※出力バリエーターが「OFF」だと点灯しません。

■ 3. 出力の設定

LB-LEDヘッドの出力バリエーターで出力を選択してください。

【ご注意】

- 点灯中はLEDを直視しないでください。
- 周囲の環境温度によって過熱センサーが動作して発光部の電源がOFFになる場合があります。その場合、出力を絞ってください。
- FULL充電で点灯時間は約2時間です。バッテリーインディケーターが2ケ→1ケ→全消灯となり、しばらくするとLEDも消灯となります。この場合、電池が空の状態になりますので、速やかに使用をやめてください。使用を続けると、電池の劣化の原因になります。

5 プロテクターの着脱

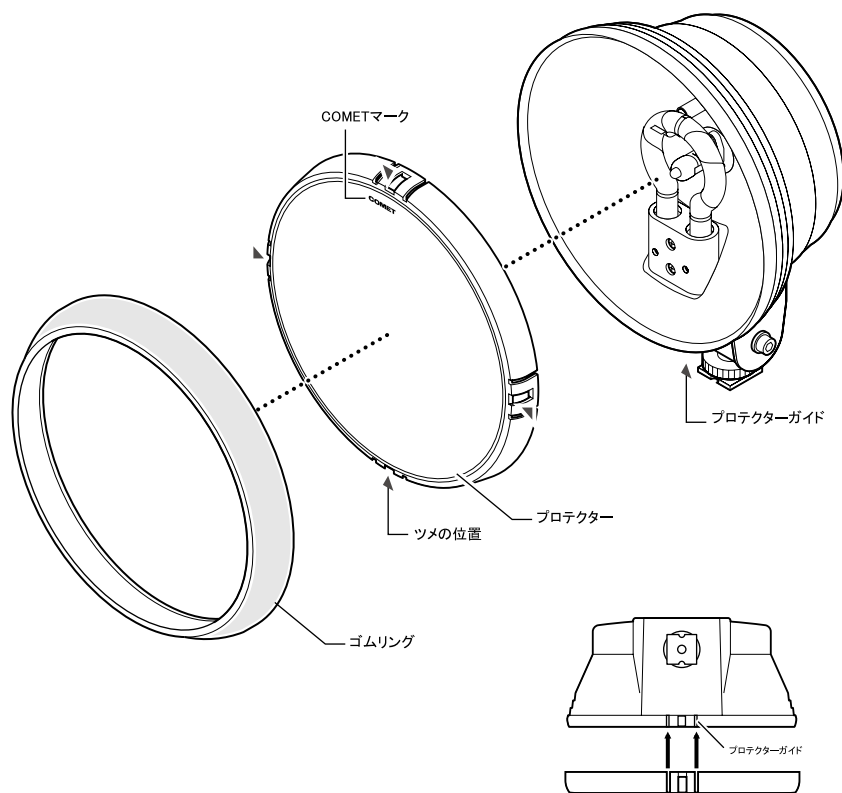
■プロテクターを取り外すとき

はじめにゴムリングを外します。次にプロテクターのツメ(4カ所)をひとつずつ外します。

■プロテクターを取り付けるとき

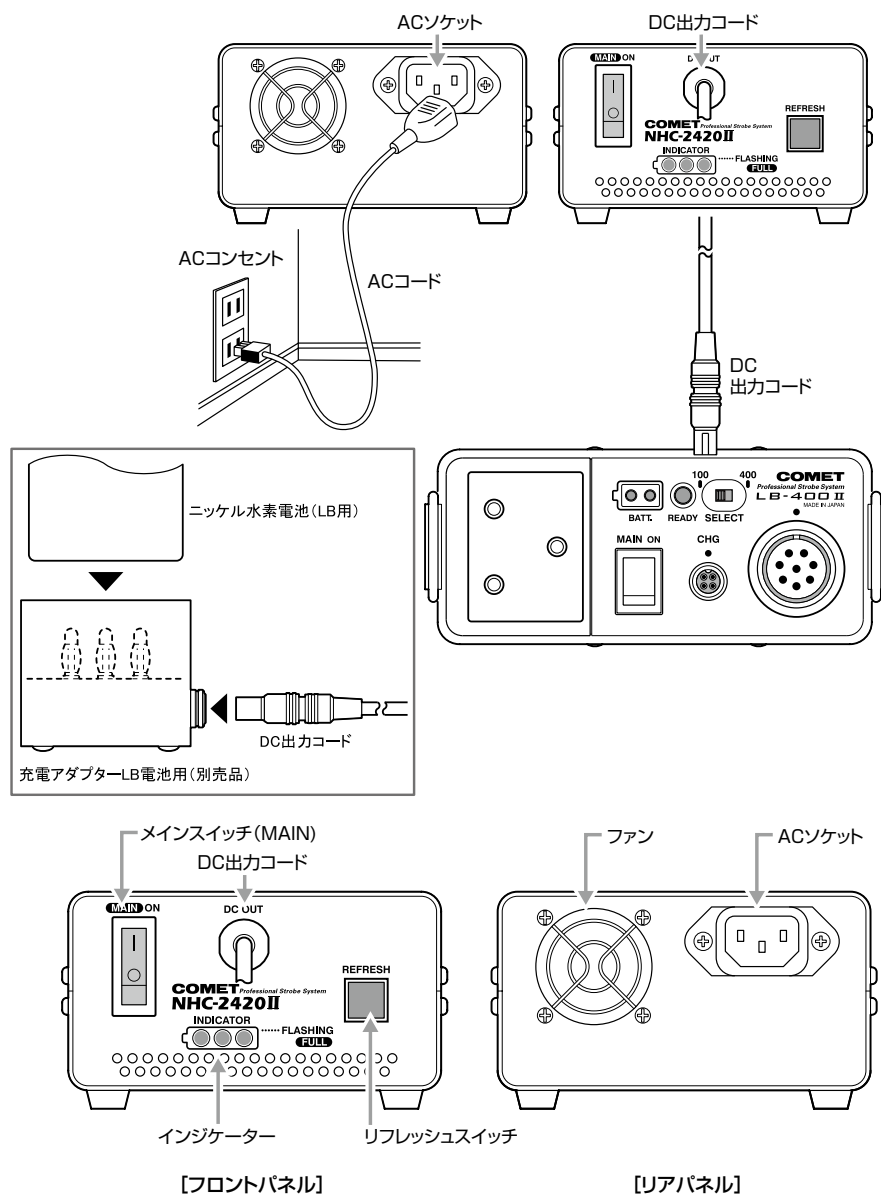
プロテクター正面のCOMETマークが、ヘッド上部にくるようにセットします。

このとき、ヘッド本体の下部にあるプロテクターガイドとプロテクターのツメがしっかり合うようにします。



6 充放電器／ニッケル水素電池

■NHC-2420Ⅱ 充放電器の接続方法と各部の名称



■ 電池の充電方法

1. 充放電器のメインスイッチ (MAIN) とLB-400 II 電源部のメインスイッチ (MAIN) が「OFF」になっていることを確認したうえで、充放電器とLB-400 II 電源部を充放電器の出力コードで接続します。
 2. 充放電器のACソケットにACコードをしっかりと差し込みます。
次にACコンセントに接続します。
 3. 充放電器のメインスイッチ (MAIN) を「ON」にするとインディケーター 1 灯が点灯し、充電を開始します。
 4. 充放電器のインディケーターが3灯点滅すると充電完了です。
充電は約 1 時間で完了します。
- NHC-2420 II 充放電器のDC出力コードに充電アダプター LB 電池用(別売品)を接続することでニッケル水素電池(LB用)を直接充電することが出来ます。

■ リフレッシュ機能

発光回数がメモリー効果等で所定の回数まで発光しなくなったときに使用します。

<操作方法>

電池の充電方法と同じに一旦、充電を開始します。

その状態でリフレッシュスイッチを押すと、リフレッシュ表示が点灯して、放電を開始します。

電池の電圧が所定の電圧まで下がると放電を停止して、通常の充電を開始します。

<解除方法>

リフレッシュを途中で中止するときは、メインスイッチを「OFF」にしてください。




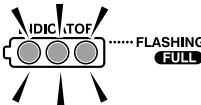
メインスイッチを「ON」にすると、通常の充電が開始します。



【ご注意】

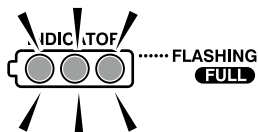
- 満充電の電池をリフレッシュすると数時間かかりますので、極力、電池がの状態で使用してください。
- 電池を充電する場合、LB-400 II 電源部のメインスイッチを「OFF」にして行ってください。
- 充電しながらのストロボの使用は避けてください。
機器類の故障の原因になります。

■ 充電表示について

1. 充電開始	2. 充電中	3. 充電中	4. 充電終了
 <p>電池を接続してメインスイッチを「ON」にすると、インディケータのランプが1個点灯し、充電がはじまります。</p>			 <p>充電が完了すると、3個のランプが点滅し、同時に約4秒間ブザーが鳴ります。</p>
放電した電池は約1時間で充電が完了します。			

ご注意ください

充電表示ランプが1個点滅するときは、次のような場合です。



- ①電池を接続せずにAC電源が投入されている
→ 直ちに電源を「OFF」にする
- ②電源を連続使用したあとで、内部温度が高い
→ 温度が下がるのを待つ
- ③出力コード、または充電用コード等が不良
→ 要修理

■ 専用充放電器(NHC-2420 II)の海外使用時の場合

充放電器は、AC100 ～ 120V/200 ～ 240V の地域でご使用になれます。



【ご注意】

- 海外で使用する場合、使用先の電源コンセントに合った変換プラグをご使用ください。

■ 充放電器出力プラグの脱着

充放電器の出力プラグをLB-400 IIから抜くときは、プラグのロックリングを持って、抜いてください。ロックが解除され、プラグが抜けます。

■ 電池の取扱について

1. 充電について

- ・充電時の周囲温度は10℃～40℃の範囲内で行ってください。
特に効率がよいのは、10℃～30℃です。
- ・10℃以下、あるいは40℃以上では充電効率が低下し、充分充電されないばかりでなく、性能劣化や液漏れの原因になることがあります。

2. 使用温度について

- ・使用温度は0℃～45℃の範囲内で使用してください。
0℃以下や45℃以上では電池容量が少なくなり、所定の発光回数が得られなかったり、性能劣化の原因となることがありますのでご注意ください。
- ※LB-400Ⅱを低温環境でご使用になる場合は、事前にテストをして光量測定をしてください。低温時の場合、所定の性能を発揮しない恐れがありますのでご注意ください。

3. 保存について

- ・保存温度は-10℃～30度の範囲内で、乾燥した場所を選んでください。
- ・長期にわたる保存は自己放電や電池内部の不活性化により、初回充電では十分に充電されないことがあります。その場合、充放電を繰り返すことにより、特性が回復します。
- ・保存期間が1～3ヶ月以内の場合、電池はFULLまたは放電状態どちらでもかまいません。
- ・保存期間が3ヶ月を越える場合には、放電状態で保存することが理想です。
- ・6ヶ月以上長期保存の場合は、自己放電による性能劣化や液漏れ防止のため、最低3ヶ月に1回は充放電を数回繰り返し行ってください。

4. 電池の発熱について

- ・連続発光したのち、電池が発熱していて充電しない場合があります。これは電池内部に温度センサーを内蔵しているため、電池の内部温度が所定温度を超えると電池保護のため、回路が切れるようになっています。電池を充放電器（NHC-2420Ⅱ）につないで充電開始後、充放電器の充電表示ランプが点滅する場合は、いったん充電を止めて、電池の温度が下がるのを待ってください。

5. 長時間の放置について

- ・充電した電池を長時間放置しておくと自然放電します。この場合、使用する直前に再度充電を行ってください。

7 電池の残量表示（ストロボ発光部専用）

電池の残量は2個のランプで表示します。

十分に活性化された電池をFULL充電したときは、150回以上（FULL出力時）の発光ができますが、残量表示ランプと発光回数の関係は目安として下記のようになります。

バッテリーインディケータ	発光回数
残量表示ランプ2個点灯時	150～100回以上
残量表示ランプ1個点灯時	100～20回以上
全部消灯後(EMPTY)	数回以上の発光ができます

上記の発光回数は電池が十分に活性化されているものを使用した場合です。

ご購入時や長期間（1ヶ月以上）使用されなかった場合はFULL充電を行っても所定の発光回数が得られないことがあります。

この場合は数回、リフレッシュと充電を繰り返すことにより回復します。

※インディケータ全部消灯後、電池の端子電圧が規定電圧以下になると、発光をストップします。このような場合は使用を止め、電池を充電してください。



【ご注意】

- 電源部が充電完了した後、メインスイッチを一度「OFF」にして、再び「ON」にすると、電池残量表示が「FULL」表示になりますが、故障ではありません。この場合は、一度発光させると正しい表示になります。
- 電池が0℃前後まで冷えると、電池の充電状態とは関係なく、ストロボの充電ができないことがあります。このような場合には電池を室温（20℃～25℃）になるように電池を暖めてください。（カイロなど）
- 電池を暖めるときは、直火にあてたり温湯をかけたりしないでください。感電や故障の原因になります。

8 保証とアフターサービス

■保証書と保証期間

添付された保証書に「販売店名・ご購入日」など、所定事項の記載もれがないかをご確認のうえ大切に保存してください。なお、保証期間はご購入日から一年間です。

本製品に、純正部品・純正アクセサリ以外のものを使用することによって生じた故障・事故、および本取扱説明書で明記した注意・禁止された事項をお守りにならずに生じた故障・事故については一切の責任を負いかねます。

また、消耗品類は保証の対象となりません。詳しくは保証書の保証規定をご参照ください。

■保証期間終了後の修理

保証期間後でもご要望により有償で修理いたします。引き続き安心してご使用いただけます。

■アフターサービス

すべてのコメント製品は、嚴重に調整・検査して出荷されていますが、万一故障になったときはご購入店または弊社営業所へご連絡ください。

■修理・点検へお出しになる際のご注意

修理・点検にお出しになる際は、電源部・ご使用中のすべてのヘッド・ヘッドコード・ACコード・シンクロコードをセットにしてご依頼ください。迅速なアフターサービスをさせていただきます。

保証期間中のものは必ず保証書を添付してください。保証期間後のものは保証書に記載されている製品名・型式・ご購入年月日をお知らせください。

また、修理にお出しになる前にACプラグが抜けてないか、ヒューズ、ブレーカーが切れていないかをお調べください。

■修理・点検後のご注意

修理伝票は修理完了品に添付してあります。

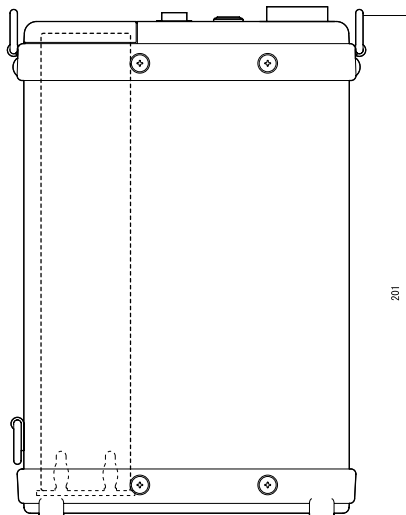
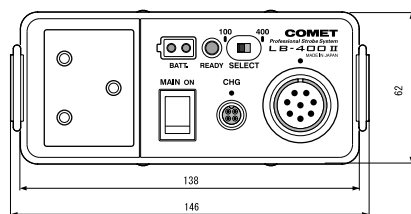
修理内容が明記されておりますので、修理品をお受け取りになる際に確認してください。

また、修理伝票は次回の修理に必要となることがありますので大切に保存してください。

9 仕様 [電源部] [ヘッド] [充放電器]

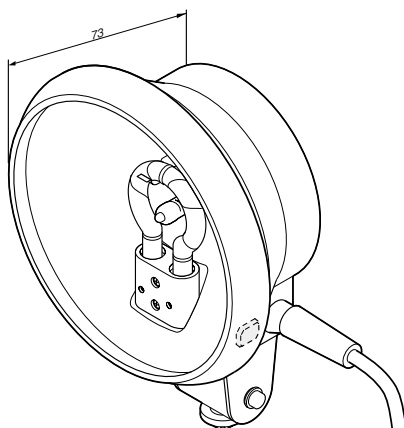
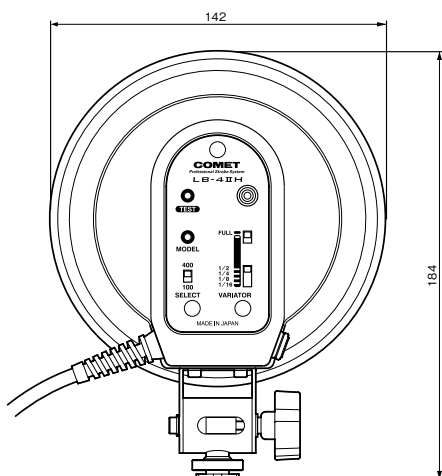
[電源部]

品名	LB-400 II 電源部
型式	LB-400 II
最大出力 (Ws)	400 Ws
出力切換 (Ws)	400/200/100/50/25 Wsと100/50/25/12/6 Ws
調光方式	シリーズカット調光方式
出力切換方式	ヘッドの切換スイッチで設定
電池	ニッケル水素電池(NHB-2420)
充電時間	3.5 秒(400 Wsで電池フル充電時)
発光回数	約150 回(電池フル充電時)
残量表示	2 個のLED で表示
電池充電	①電池内蔵状態で外部から充電する ②電池を取り出して充電する
電池装置	ホールインワン方式
シンクロソケット	なし(ヘッドに装備)
充電完了ランプ	あり(充電途中の発光可能、但し全光量は出ません)
モデリングスイッチ	なし(ヘッドに装備)
ストロボ出力切換スイッチ	400 Ws/100 Ws
寸法	138(w) ×62(d) ×201(h)
重量	1.2 kg(電池・ベルト含まず) / 電池 740 g



[ヘッド部]

品名	LB-400Ⅱヘッド
型式	LB-4ⅡH
最大入力 (Ws)	400
ガイドナンバー	56 (ISO・100/m)
照射角度	58度
モデリング	約8秒間点灯
シンクロソケット	CXシンクロコード中間ソケットタイプ
充電表示ランプ	あり
寸法	142 (φ) × 73 (d)
重量	560g (コード含む)

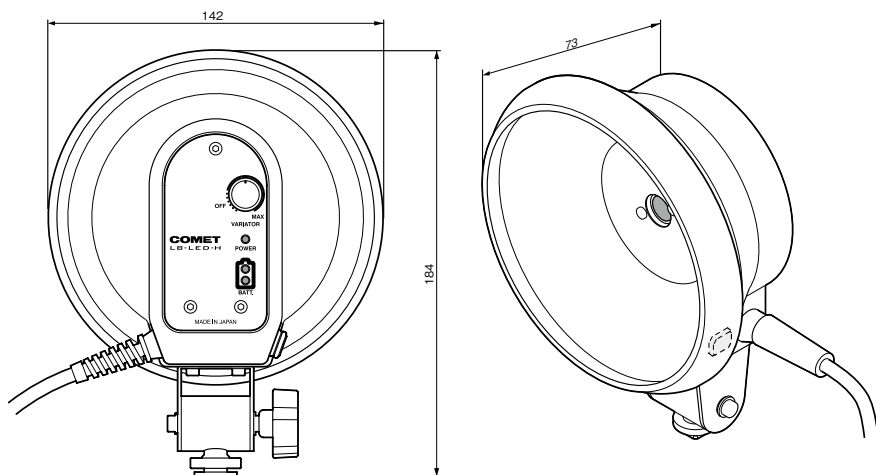


- 本仕様は、2013年1月現在のものです。
- 改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

9仕様 [電源部] [ヘッド] [充放電器]

[ヘッド部]

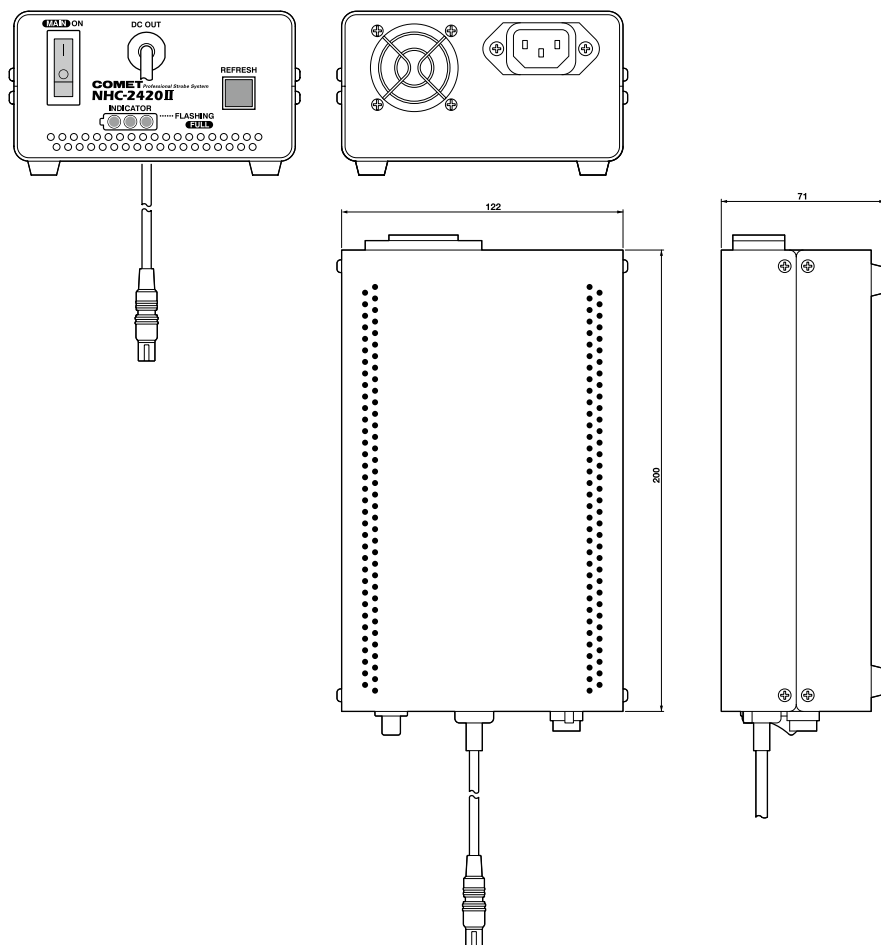
品名	LB-LEDヘッド
型式	LB-LED-H
最大出力 (W) LED	13
調光ボリューム	あり (無段階調光)
点灯スイッチ	なし (調光ボリューム最小でOFF)
点灯時間	約2時間 (最大出力で電池フル充電時)
パワーランプ	あり
残量表示	2個のLEDで表示
内部温度センサー	過熱で、発光部への電源供給をOFFにする
適用電源部	LB-400電源部 I型/II型
色温度	5900 K (出力: FULL)
照射角度	60度
寸法	142 (φ) × 73 (d)
重量	610 g (コード含む)



- 本仕様は、2013 年 1 月現在のものです。
- 改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

[充放電器]

品名	充放電器(LB用)Ⅱ型
型式	NHC2420Ⅱ
定格電圧	AC100～120V AC200～240
充電時間	約60分
リフレッシュ機能	フル充電状態で約2時間
寸法	122 (w) × 200 (d) × 71 (h)
重量	860g (コード含まず)



- 本仕様は、2013 年 1 月現在のものです。
- 改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

10 LB-400 II データガイド

[LB-400 II ヘッドデータ]

ストロボ出力 (Ws)	SELECT 400	充電時間 (秒)	閃光時間 (秒)	色温度 (K)	発光回数 (発光間隔)
400	FULL	3.5	1/800	6120	150 (7秒)
200	1/2	1.8	1/800	6290	400 (4秒)
100	1/4	1.1	1/1800	6320	800 (4秒)
50	1/8	0.8	1/3600	6380	1500 (3秒)
25	1/16	0.7	1/6400	6430	2400 (3秒)

ストロボ出力 (Ws)	SELECT 100	充電時間 (秒)	閃光時間 (秒)	色温度 (K)	発光回数 (発光間隔)
100	FULL	1.3	1/420	5790	800 (4秒)
50	1/2	0.7	1/520	5900	1500 (3秒)
25	1/4	0.5	1/1200	5980	2400 (3秒)
12	1/8	0.4	1/2200	6040	5000 (3秒)
6	1/16	0.4	1/4500	6110	9000 (3秒)

[LB-LEDヘッドデータ]

中心光量 (f値) (出力: FULL 測定距離: 1m)

シャッタースピード	ISO	100	160	400
1/15		2.8 6	4.0 3	5.6 6
1/30		2.0 6	2.8 3	4.0 6

[露出ガイド表]

ISO・100 (Ws)	400	200	100	50	25	12	6
SELECT 400	FULL	1/2	1/4	1/8	1/16		
100			FULL	1/2	1/4	1/8	1/16
f値 GN	56	40	28	20	14	10	7
2.8	20	14	10	7	5	3.5	2.5
4	14	10	7	5	3.5	2.5	1.7
5.6	10	7	5	3.5	2.5	1.7	1.2
8	7	5	3.5	2.5	1.7	1.2	0.8
11	5	3.5	2.5	1.7	1.2	0.8	0.6
16	3.5	2.5	1.7	1.2	0.8	0.6	0.4

単位: m

ISO・160 (Ws)	400	200	100	50	25	12	6
SELECT 400	FULL	1/2	1/4	1/8	1/16		
100			FULL	1/2	1/4	1/8	1/16
f値 GN	70	50	35	25	18	14	9
2.8	25	17.5	12.5	8.7	6.3	4.4	3
4	17.5	12.5	8.7	6.3	4.4	3	2
5.6	12.5	8.7	6.3	4.4	3	2	1.5
8	8.7	6.3	4.4	3	2	1.5	1
11	6.3	4.4	3	2	1.5	1	0.8
16	4.4	3	2	1.5	1	0.8	0.5

単位: m

ISO・400 (Ws)	400	200	100	50	25	12	6
SELECT 400	FULL	1/2	1/4	1/8	1/16		
100			FULL	1/2	1/4	1/8	1/16
f値 GN	110	80	56	40	28	20	14
2.8	40	28	20	14	10	7	5
4	28	20	14	10	7	5	3.5
5.6	20	14	10	7	5	3.5	2.5
8	14	10	7	5	3.5	2.5	1.7
11	10	7	5	3.5	2.5	1.7	1.2
16	7	5	3.5	2.5	1.7	1.2	0.8



単位: m

※距離は目安としてください。

MEMO

検査証	当製品は弊社の厳重なる検査に合格したことを証します。	品管	検査

●長年ご使用のストロボ機器の点検をぜひ！

愛情点検		こんな症状はありませんか		<p>このような症状のときは直ちに使用を中止してACプラグをコンセントから抜いて、当社営業所または販売店にご相談ください。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても所定の時間で充電しない ●通電中に異音、異臭、あるいは発煙する ●ヒューズがすぐ切れる ●ストロボ電源部やヘッドに触るとビリビリと電気を感ずる ●その他の異常や故障があるとき 		

- ストロボ電源部、ヘッドは内部に高電圧を蓄える機器です。誤った操作、または異常を無視して使用すると、使用する人々への危害、または物的損害を与えることが予測されます。

取扱い説明書の操作方法に従い、「警告」「注意」などを守って安全にお使いください。

- 上記のような症状がなくても1年に1～2回は点検を受けられるようおすすめします。

アフターサービスについてのご相談は

COMET®

コメット株式会社

本社	〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1	TEL.(03)5916-5786	FAX.(03)5916-5872
コマーシャル部	〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1	TEL.(03)5916-5789	FAX.(03)5916-5876
仙台営業所	〒981-8003 仙台市泉区南光台4-29-25	TEL.(022)727-6521	FAX.(022)727-6523
東京営業所	〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1	TEL.(03)5916-5788	FAX.(03)5916-5875
東京営業所 ストロボクリニック課	〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1	TEL.(03)5916-5794	FAX.(03)5916-5878
名古屋営業所	〒464-0075 名古屋市千種区内山3-1-1	TEL.(052)735-9077	FAX.(052)735-9088
名古屋営業所 ストロボクリニック課	〒464-0075 名古屋市千種区内山3-1-1	TEL.(052)735-9077	FAX.(052)735-9088
大阪営業所	〒550-0015 大阪市西区南堀江2-9-22	TEL.(06)6536-0671	FAX.(06)6536-4020
大阪営業所 ストロボクリニック課	〒550-0015 大阪市西区南堀江2-9-22	TEL.(06)6536-0671	FAX.(06)6536-4020
福岡営業所	〒812-0008 福岡市博多区東光2-8-17	TEL.(092)411-1202	FAX.(092)411-1209
福岡営業所 ストロボクリニック課	〒812-0008 福岡市博多区東光2-8-17	TEL.(092)411-1202	FAX.(092)411-1209
海外事業部	〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1	TEL.(03)5916-5786	FAX.(03)5916-5872